

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成22年度病害虫発生予察技術情報第5号（ブドウべと病）について（送付）

このことについて、以下のとおり取りまとめましたので送付します。

1 農作物名 ブドウ

2 病害虫名 ブドウべと病

3 予報内容

(1) 発生地域 県本土

(2) 発生時期 早い

4 情報の根拠

(1) 巡回調査ほ場における本年の初確認は5月（平年：6月）、定点調査ほ場でも初確認は5月（平年：7月）で、平年に比べて発生が1～2か月早い（図1）。

(2) 本年は平年に比べて4月の降雨日数および降雨量が多く（図1, 2）、4月中旬以降の平均気温が約1℃低かった（図2）。このため、生育が緩慢となり葉組織の硬化が遅れ、感染に好適な条件となった。

(3) 5月の降水量は平年に比べて多いと予報されており、今後の発生増加が懸念される。

5 防除上注意すべき事項

(1) 発病葉は伝染源となるので、初発時にせん除し園外に持ち出して処分する。

(2) 例年発生が多く初発の早い園では、防除暦の防除時期より早め、予防散布を徹底する。

(参考資料)

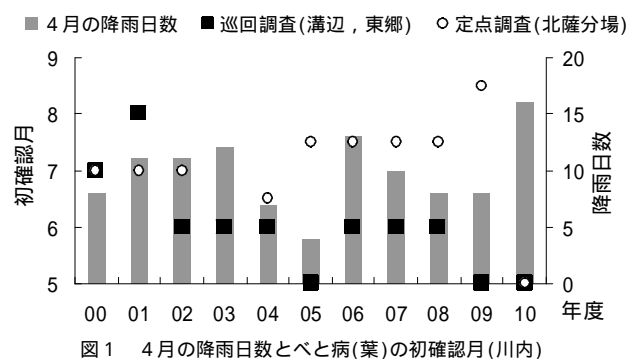


図1 4月の降雨日数とべと病(葉)の初確認月(川内)

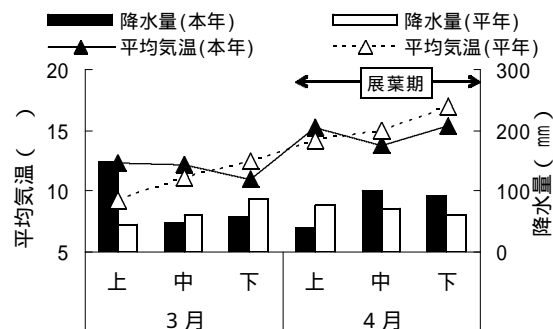


図2 生育期の気象の推移(2010年,川内)